

# 令和4年度 えべつ未来戦略推進計画書の見方

【令和4年度 えべつ未来戦略推進計画書】

## 戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり

○戦略名

3つある戦略の名称を記載しています。

計画期間 令和元年度～令和5年度

主管部局 経済部 関係部局

○部局

戦略を推進するうえで、主管となる部局と関係する部局を記載しています。

### 基本的方向

- 点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げ、新たな観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
- 産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
- 地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産拡大に向けた取組を推進します。
- 直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と「農」の魅力向上を図ります。

○具体的施策の事業費推移

戦略を構成する事務事業の合計を、具体的施策毎に記載しています。

### 戦略を構成する具体的施策の事業費推移

名 称	実績				予算額			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
(1) 地域資源の発掘と活用	21,669千円	17,661千円	21,220千円	43,402千円				
(2) 農畜産物の高付加価値化	3,557千円	3,169千円	3,983千円	3,959千円				
計	25,226千円	20,830千円	25,203千円	47,361千円				

### 戦略実現に向けての数値目標

#### ◆数値目標(1) 観光入込客数(単位:人)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
37	1,190,090	1,361,201				1,052,000

○数値目標ほか

各戦略の進み具合を数値で測ります。

令和元年度以降の欄は、毎年度の実績値を記載していきます。

#### ◆数値目標(2) グリーンツーリズム関連施設の利用者数(単位:人)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
62	596,862	545,905				768

○目標

戦略の計画期間中に達成をめざす数値を記載しています。

#### ◆数値目標【基盤】 学生の地域定着に向けた大学との連携企業等の数(単位:社・団体)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
35	53	10				50

#### ◆数値目標【推進機能】 転入前に江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合(単位:%)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
39.7	42.1	43.5				45.0

**具体的施策（１） 地域資源の発掘と活用**

豊かな自然環境や歴史的遺産のほか、市民とともに新たな観光資源を発掘し、江別固有の地域資源としての活用を進めます。

**◆重要業績評価指標（KPI） 江別アンテナショップGET'S来客数（単位：人）**

現状値	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
32,486	23,708	16,659			

○令和4年度の方針

具体的施策ごとに、令和4年度の方針を記載しています。

**<令和4年度の方針>**

令和3年10月に法人化したえべつ観光協会が、観光推進体制の中心的役割を担い、柔軟な発想により持つ観光資源を有効に活用しながら自らの組織強化及び自走化に向けた取組が進められるよう、補助金の市との連携強化、地域おこし協力隊・地域プロジェクトマネージャーの活用等により支援します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、少人数による着地型観光を推進するため、レンタサイクル事業、謎解き周遊イベント、観光イラストマップの発行などについて、えべつ観光協会の民間の発想を取り入れながら共に取り組むほか、食や農、歴史あるれんがやきものを持つ観光資源としての魅力・認知度を向上させるため、プロモーションイベントの開催、江別アンテナショップGET'S及び市民交流施設における観光案内、えべつ観光協会との連携等によるSNSの活用等を通して、観光情報発信の強化を図ります。

さらに、近隣市町村と連携した観光情報の発信、子ども向けスポット紹介の冊子発行等を通して広域観光を推進を継続するほか、市民・事業者の観光意識を醸成するためのセミナーをオンラインでの開催も含め実施します。

○取組の概要

課題を解決するための取組の概要を記載しています。

**<課題>**

- 観光資源の磨き上げによる、認知度向上が必要
- 情報発信の拡充が必要
- 市民・事業者の観光に対する意識の向上が必要
- 観光目的のアクセス向上が必要
- 観光から着地型観光への転換が必要

○課題

具体的施策を推進していく上での課題を記載しています。

**<取組の概要>**

- ・観光資源の魅力向上
- ・着地型観光の推進
- ・情報発信の強化
- ・ブランド化の推進
- ・広域観光の推進
- ・市民・事業者の観光意識の醸成
- ・観光客の受入環境の整備

○事務事業

具体的施策を構成する事務事業を記載しています。

事務事業	成果指標	令和2年度	令和3年度(予算)	令和4年度(予算)	備考
観光振興計画推進事業	観光入込客数	1,361,201 人	1,190,090 人	1,361,201 人	
	事業費	7,185 千円	9,432 千円	11,685 千円	
地域発見魅力発信事業	主要観光施設観光入込客数(策定時5施設)	1,361,201 人	1,190,090 人	1,361,201 人	
	事業費	2,510 千円	3,070 千円	3,070 千円	
アンテナショップGET'S事業	アンテナショップ来店者数	16,659 人	23,708 人	23,708 人	
	アンテナショップ来店者数(市外)	4,017 人	6,517 人	6,517 人	
	事業費	7,966 千円	8,710 千円	8,710 千円	

○各事務事業の指標と事業費

事務事業の成果指標と各年度の当初予算額を記載しています。